

ツマベニチョウだより (第15号)

◎ 富士と小目井地区にツマベニチョウがやって来ました。

富士の谷川伸夫様から「7月27日の昼過ぎ、店先のハイビスカスにツマベニチョウが吸蜜に来ました」とお電話がありました。また29日に食事に立ち寄った小目井地区の「磯や」の女将さんが、「昨日うちのハイビスカスにツマベニチョウが来ました」とお話しがありました。どちらもオス・メスは不明とのことでした。

◎ 伊比井神社の裏山にギョボクを植えさせて戴きました。

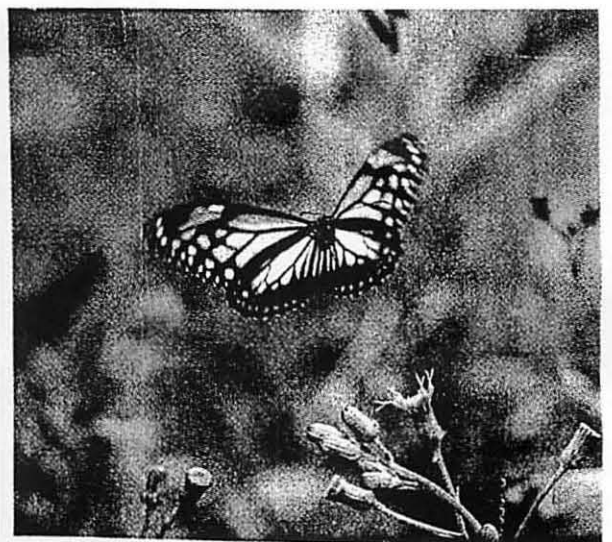
伊比井の水元幸徳区長様のお力添えで、鎮守の森の伊比井神社の裏山にギョボクの2年生苗5本を、7月29日に植えさせて戴きました。その際付近の方に植えて下さいとランタナの苗10本を差し上げました。

◎ 富士の谷川伸夫様へランタナの苗を差し上げました。

今年もツマベニチョウ用の花木を植えて下さるそうですので同日、手元のランタナの苗10本をお届けしました。今後も引き続きハイビスカスやギョボクの苗が成長し次第、お届けする積もりです。

◎ ギョボクの挿し木に花が咲きました。

南郷町の大島で採らせてもらったギョボクの挿し木に奇麗な花が咲きました。文献で初夏に花が咲くと読んではいましたが、この程挿し木のうちの3本に下図のような花が咲いているのに気がつきました。おしべの長いユニークな花で鑑賞価値もあると思いました。(右の写真はスイゼンジナに来たアサギマダラです)



◎ 猪崎鼻にスイゼンジナを寄贈しました。

宮崎昆虫同好会の岩崎郁雄様と7月20日に猪崎鼻を訪ねました。旅荘の裏に適当な畑がありましたのでスイゼンジナを差し上げる約束をしましたところ、8月2日西川廣美支配人が拙宅にトラックで見えてスイゼンジナ250本、トウワタ122本の苗を持ち帰って下さいました。このスイゼンジナの大半(132本)は、生目南瓜の生産農家の井崎和幸様が自発的に繁殖されたものを、そっくり無償で提供して戴きましたもので深謝申し上げます。

平成12年8月3日

海老原秀夫